

○第1ヴァイオリン 岩木 亜悠子氏

桐朋学園大学音楽部卒業、第10回江藤俊哉ヴァイオリンコンクールジュニア・アーティスト部門第2位、新日本フィルハーモニー管弦楽団と共演、第9回旭川ウィーン国際ヴァイオリンセミナー最優秀賞、スカラシップを受け、ザルツブルグのモーツアルテウム国際サマーアカデミー受講、小澤征爾音楽塾、帯広アーツ室内オーケストラ等に参加、2013年札幌市民芸術祭新人音楽会大賞受賞、現在は札幌と東京を中心に演奏活動中

○第2ヴァイオリン 吉川 美希子氏

札幌生まれ、3歳よりヴァイオリンを始める。HBC ジュニアオーケストラに小学5年の時より所属し、1987年ポートランド市にコンサートミストレスとして海外演奏旅行参加、1991年北海道教育大学札幌分校特別音楽科管弦専攻卒業。第一回池田町ミュージックキャンプ参加、ソロリサイタル、室内楽やオーケストラ、オペラでの演奏、またクラシックのみではなく、多方面のアーティストのサポート演奏をしながら、後進への指導も積極的にを行っている。これまで、玉村女史、故井上需氏、海野義雄氏、藤原浜雄氏に師事。

Kammerphilharmonie Sapporo 代表兼コンサートミストレス、Les pommes 2 メンバー、札幌音楽科協議会会員。

○ヴィオラ 遠藤 幸男氏

1981年 英国王立音楽大学卒業、1982年 新星日本交響楽団に入団
1983年 より1年間、ドイツライプツィヒに入団
1990年 札幌交響楽団に入団
オーケストラ活動のかたわら、室内楽やソロでの演奏、アマチュアオーケストラ、弦楽アンサンブル、ヴィオラ奏法等の指導を積極的にを行っている。
フレッド・アプルホワイト、ブレット・リドル、ウルリッヒ・コッホの各氏に師事。

○チェロ 山田 慶一氏

長野県出身。2008年、新潟大学教育人間科学部芸術環境創造課程音楽表現コースチェロ専攻卒業。在学中にエマ・フェランド、ジャン＝ギアン・ケラス各氏の公開レッスンを受け、研鑽を積む。また同大学選抜による定期演奏会、卒業演奏会に出演。
2011年、国際スズキ・メソッド音楽院を卒業。ハイドンのチェロ協奏曲ニ長調を音楽院オーケストラと共演。第21回リスト音楽院セミナーにてミクローシュ・ペレーニ氏のレッスンを受講。これまでにチェロを北沢加奈子、宇野哲之、石川祐支、林峰男の各氏に、室内楽を田中幸治、館ゆかり、豊田耕児の各氏に師事。現在、スズキ・メソッド北海道地区チェロ科指導者、北海道教育大学岩見沢校非常勤講師を勤めている。